

令和6年11月7日

福岡市政担当記者 各位

「住吉神社能楽殿」リニューアル後、初の国際会議レセプションを開催します

福岡市および（公財）福岡観光コンベンションビューローでは、MICE 開催時のおもてなし事業として、福岡ならではの特別感や地域特性を活かした**ユニークベニュー（※）**でのレセプションを実施しております。

今回、昨年秋にリニューアルされた「住吉神社能楽殿」（別紙参照）で、リニューアル後、初めての国際会議のレセプション（VIP を招いて実施される会長招宴）を開催します。

つきましては、当日の取材についてご協力いただきますようお願いいたします。

なお、6月に開校いたしました「福岡グローバル MICE スクール」の学生も体験事業として参加し、おもてなしを行います。

※「ユニークベニュー（Unique Venue:特別な場所）」とは、「博物館・美術館」「歴史的建造物」「神社仏閣」「城郭」「屋外空間（庭園・公園、商店街、公道等）」などで、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場。

記

1. レセプション実施概要

日 時：令和6年11月9日（土）

18:00～ ウェルカムステージ（能）等

18:30～ 会食

※18:00～18:30の間で取材対応いたします。

会 場：住吉神社能楽殿（博多区住吉 3-1-51）

参加者数：60人（予定）



ウェルカムステージのイメージ

2. レセプションを行う国際会議

国際バイオフィアブ리케이션学会 2024（ISBF2024）

人工的に生成された iPS 細胞から 3D プリンティング技術を用いて生体システムや治療製品を作製する先端医工学分野の国際学会。

参加者は 35 カ国から 380 名（内 8 割以上が海外からの参加）予定。

【ユニークベニューに関するお問い合わせ】

経済観光文化局 MICE 推進課

TEL：092-711-4456（内線：4456）

担当：野口

【住吉神社能楽殿に関するお問い合わせ】

経済観光文化局文化財活用課

TEL：092-711-4874（内線：3801）

担当：松村

【本事業に関するお問い合わせ】

福岡観光コンベンションビューロー

TEL：092-733-0101

担当：伊賀上

住吉神社能楽殿について

概要

所在地：福岡市博多区住吉 3 丁目 1 番 51 号（住吉神社境内）

所有者：宗教法人住吉神社

建設年代：昭和 13(1938)年 ※竣工から 2024 年で 86 年

構造形式及び大きさ：木造平屋建、平面積 516 ㎡

文化財指定：平成 12 年 3 月 23 日・福岡市指定有形文化財（建造物）

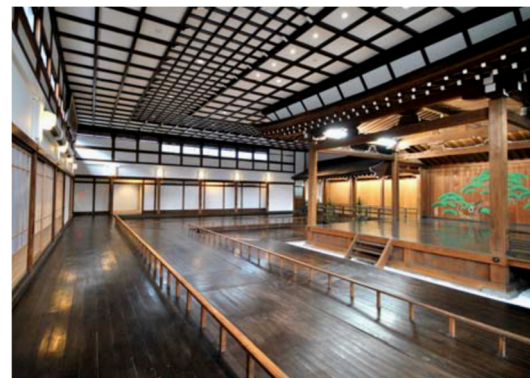


外 観

特徴

大正時代警固神社の能楽堂が老朽化し、能を演じることが困難になったため、昭和 10 年頃、能楽関係者から新たに筑前一の宮である住吉神社境内に能楽殿を建築する計画が興り、昭和 13(1938)年落成しました。

能楽殿はその後昭和 61(1986)年に大濠公演能楽堂が完成するまで、西日本随一といわれ、九州はもとより国内を代表する演能の舞台でした。戦前と同じ場所に建ち、大幅な改築を行っていない能楽堂は住吉能楽殿のほかは、山本舞台(現杉並能楽堂)等、全国でも現存例が少なく、貴重な建造物です。



舞台・客席

能舞台が能楽殿の室内に内包される入れ子式で、檜皮葺き屋根の能舞台、板床の客席、楽屋で構成されます。舞台周りの意匠は洗練された装飾でまとめられ、建築材料には檜をふんだんに用い、経年による独特の風合いが発揮されています。また、舞台向かって右手に^{さじき}敷の貴賓席を設けるなど、純和風の格式と風格のある造りの能舞台となっています。

能楽殿は板床^{ざしき}座式の客席で、現代の能楽堂とは異なる、舞台と客席との緊密な一体感が特徴です。また、能楽殿は全体が木質構造であることや、舞台床下地面を掘って大甕を据える伝統技法の使用等により、音響効果にも優れ、劇場建築としても現代の演者から高く評価されています。

リニューアルのポイント

令和 3 ～ 5 年度工事

POINT1 国内に現存する希少な純木造能楽堂 往時の姿に復原

住吉神社能楽殿は、戦後九州はもとより国内を代表する、能楽上演の拠点でした。今回のリニューアル工事で見つかった建築当時の部材や痕跡を基として、外観および内観の一部が復原され、西日本随一とよばれた往時の姿によみがえりました。

POINT 2 空調・照明・トイレを整備 ユニークベニュー活用に期待

建物全体の空調および照明を整備することで一年中快適に利用できる空間として生まれ変わりました。また、トイレを洋式化することで、多方面に利用しやすい環境を整えました。イベントやパーティー会場などの活用が期待されます。